

令和7年度 第2回近江八幡市営住宅マスタープラン等検討委員会会議記録（別紙）

- 開催日時 令和8年1月16日（金）午前10時から午前11時00分
- 開催場所 近江八幡市役所 委員会室②
- 出席者 式王美子委員長、小林良孝副委員長、松本雄作委員、島川千賀子委員  
西澤幸子委員、谷口茂樹委員、谷川誠委員
- 欠席者 中村孝造委員
- 事務局 市営住宅課 永田課長、赤松課長補佐、寺内課長補佐、川分主事

●内容

委員長	<p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ 式委員長挨拶</p> <p>3. 協議事項</p> <p>○近江八幡市営住宅マスタープランについて</p> <p>パブリックコメント（意見公募）の実施結果について</p> <p>（事務局説明概要）</p>
事務局	<p>・令和7年11月1日から12月1日まで本市ホームページ、各学区コミュニティセンター、市役所本庁舎・安土支所の情報公開コーナー、近江八幡図書館、安土図書館の「近江八幡市営住宅マスタープラン（素案）」を配置しパブリックコメント（意見公募）を実施しました。今回意見の申出はありませんでした。</p> <p>・資料2「近江八幡市営住宅マスタープラン（概要・案）」にもとづき、本計画について説明を行いました。</p> <p>・近江八幡市営住宅マスタープランについては庁内決裁を経て令和7年度中の施行予定。</p> <p>・各委員から近江八幡市営住宅マスタープランについての意見はありませんでした。</p> <p>○近江八幡市営住宅長寿命化計画の改定について</p> <p>（事務局説明概要）</p>
事務局	<p>・現行の「近江八幡市営住宅長寿命化計画」が2年後の令和9年度末にて終了します。国の社会資本総合交付金を活用し「近江八幡市営住宅長寿命化計画策定業務」として委託により改定作業を進めていきたいと思えます。令和8年度には改定案の作成に取り組み、令和9年度に近江八幡市営住宅マスタープラン等検討委員会において検討したいと考えています。</p>

委員	<p>・現計画年度の平成30年度から令和7年度まで屋上防水、外壁の補修を行ってきました。建物の老朽化は建物の屋根や外壁だけではなく、給排水設備や電気設備も老朽化するため、そのような部分の改修も課題となってきます。</p> <p>「今回公営住宅の長寿命化計画を作る上で、その上位計画になるかと思われる、市の公共施設等総合管理計画と整合を図りながらこの長寿命化計画を作っていただく必要があるのかなということになります。」</p>
委員	<p>「なぜこの委員会で長寿命化計画を検討するのか、例えばマスタープラン等策定の「等」に当てはまっているのか。現在の計画の検証は必要かなと思ったりもする。」</p>
事務局	<p>「市営住宅マスタープランでは10年後の公営住宅の住宅供給戸数を433戸と推計していますが、長寿命化計画は必要戸数を確保していくために現施設を維持管理していく計画と理解しています。長寿命化計画はマスタープランと関連する計画というふうに考えていますので、こちらの委員会でお諮りをさせていただきたい。」</p>
委員	<p>「本委員会設置要綱に近江八幡市営住宅マスタープラン及び市営住宅長寿命化計画の策定（以下マスタープラン等）と、記載されているため、本委員会で検討は全然問題ない。」</p>
副委員長	<p>閉会挨拶</p> <p style="text-align: right;">11時00分頃終了</p>